

松本市立清水中学校 沿革

昭和22年 4月 1日	新学制実施により松本市立清水中学校と称して開校。 生徒数 1,591 名松本市立清水国民学校廃止に伴い、その建築物、敷地及び施設の大部分を継承して使用（この年松本市で清水中、鎌田中の二中学校が開校）
4月22日	開校式挙行
昭和23年 4月 5日	通学区変更 本校は源池小、田町小の生徒を受け入れ、他は新設の丸ノ内中、旭町中へ生徒を送る。
昭和26年 4月12日	現在地にあった松本市立高等学校敷地跡に新校舎完成、約半数の16学級が移転、残りの14学級は昭和26年4月1日より開校となった松本市立清水小学校の一部を借りて授業を行う。
昭和26年11月 1日	東南校舎・北校舎落成、清水小より残りの14学級が移転し同月9日に落成式挙行
昭和27年 3月15日	特別教室（技術科室・家庭科室）落成
昭和29年 8年28日	体育館兼講堂完成、落成式を挙行
昭和30年	生徒数最大（32学級、1,734名）となる。
昭和31年 7月 1日	校庭拡張、同年11月6日10周年記念式典を挙行。校歌披露
昭和37年12月22日	清水中学校生徒の理想像<四本の柱：すなおさ、若々しさ、たくましさ、ゆかしさ>の設定
昭和37年	学級数 36（最大）
昭和38年 7年26日	プール完成、竣工式挙行
昭和42年 8月27日	校舎補修工事完成、落成式（20周年記念事業）
昭和51年10月30日	清水生徒の理想像「四本の柱」記念碑建立、玄関前庭完成、記念誌「清水中学校30年の歩みと現在」発行（創立30周年記念事業）
昭和54年12月15日	P T A「父母と生徒の語る会」開催
昭和55年12月13日	第1回女鳥羽川清掃 200名自主参加
昭和61年 3月28日	普通教室棟完成
昭和62年10月23日	前庭石造彫刻除幕式「その風をわたしは生きる」（制作 轟田清二氏）
昭和62年10月31日	校舎竣工並びに開校40周年記念式典
平成元年 7月24日	北棟北側に自転車置場完成
平成 2年 9月10日	技術科材料置場完成
平成 3年 2月20日	第1回立志式開催
平成 4年 4月30日	コンピュータ教室設置
平成 9年 5月10日	体育館・柔剣道場竣工式50周年記念講演会・式典・祝賀会、多目的広場完成（50周年記念事業）
平成17年10月14日	清流総合発表会音楽会を市民芸術館で開催
平成18年 9月29日	60周年記念式典・講演会、先輩と語る会
平成24年 3月	普通教室にデジタルテレビ設置
平成25年 7月	1、3年教室に扇風機設置
平成26年 6月11日	清流コミュニティースクール発足
平成28年10月27日	70周年記念式典・講演会・学年音楽会・記念誌発行
平成30年 7月	2年教室に扇風機設置
令和元年 7月	図書館、音楽室、職員室にエアコン設置
令和 2年 3月	プール完成
令和 3年 3月	全教室にエアコン設置
令和 3年10月	エレベーター設置
令和 5年 5月15日	グリンデルワルド村（スイス）の中学生との交流会実施
令和 6年10月 4日	ソルトレークシティ市長（米国）との交流
令和 7年 5月14日	廊坊市（中国）公式訪問団来校